

展開案 **題材名 - 職業について学ぶ** **職業について考えよう**

(1)ねらい

- ・職業について具体的に考えることを通して、職業観・勤労観を育成し、進路意識を高めさせる。
- ・職業や働くことについての理解を深め、さらに情報を収集し、活用していく意欲をもたせる。

(2)指導の過程

事前の指導と生徒の活動

活 動 の 内 容	指 導 ・ 援 助 の 留 意 点
・アンケート「身の回りの職業」を行う。 〔朝の会・帰りの会・家庭で〕	・職業は自分の生活に大きくかかわっていることを話し、職業名を挙げさせる。 (職業名と産業名を混同していても構わない)

アンケート結果は生徒に提示できるようまとめる。(できれば学級活動委員会等に作成させる)

本時の展開

( 評価の観点)

過程	活動の内容	指導・援助の留意点
活動の開始	<b>課題確認</b> 1 知っている職業名をプリントに記入する。 2 本時の活動のねらいと流れを知る。	短時間で10ほど書かせる、  アンケート「身のまわりの職業」の結果を知る。 職業や働くことについて具体的に考えていくことを知らせる。
活動の展開	<b>課題追究・情報交換</b> 3 職業について考える。 ・職業と産業の違い、両者の関係を知る。 ・身近な職業はそれぞれどの産業に属しているのかグループ毎に話し合い、分類する。 ・フリーターって職業かな??	日本標準職業分類、日本標準産業分類等を参考に、身近な職業について例示しながら活動を進める。 関心のある職業を一人一つ程度あげ、グループで話し合いを行う。 フリーターについて簡単に説明する。 課題意識をもって働くことや職業について考えてようとしている。
活動のまとめ	<b>実践化</b> 4 自分が希望する職業について考える。 〔もしくは職場体験学習を行う職業〕 ・どの産業に属するか考え、記入する。 ・同じ産業にはほかにどんな職業があるか調べる。 5 職場体験学習に向けて、職業の内容や特色について考えていく予定を把握する。	職業に関する学習は、自己の進路と深いつながりがあり、どう生きるかという「生き方」を考える学習だということを知らせる。職業や進路情報を収集することの大切さを助言する。 働くことや職業を自分の課題としてとらえ、活動ができています。 職業の分類、産業の分類を理解し、職業認識を高めようとしている。

事後の指導と生徒の活動

活動の内容	指導・援助の留意点
・職業に興味や関心をもち、職業に関する情報を収集、活用していこうとする。	・職業について理解を深めることができるように、個々の興味や関心に応じた助言や指導を行う。

評価

- ・職業や働くことについての理解を深め、自己の生き方を考えようとする意欲や進路意識を高めようとしている。

( )年( )組( )号 氏名〔

# 1 職業について考えよう

- 私たちの生活に大きくかかわり合っている職業ってなんだろう？

フリーターって職業かな？-

## 私たちの生活と職業

どんな職業を知っている？

知っている職業をできるだけたくさん書こう



職業と産業の違いは？

職業... ( )が行う仕事の内容

産業... ( )〔会社や工場，商店など〕が行う事業内容

関心のある職業について，それが属している産業を調べてみよう。

「中学生生活と進路」 日本標準職業分類・日本標準産業分類 ( P 3 4 )

職 業	産 業	産業の大分類
(例) 調理師	レストラン・食堂	飲食店

将来あなたが就きたいと思っている職業は何ですか？ また，その理由は何だろう？

職 業 名〔産業名〕	理 由
{ }	

職業豆知識 フリーターって？

フリーターとは、15歳～34歳人口のうちパート・アルバイト及び働く意志のある無職の人（学生・主婦を除く）2001年内閣府ではフリーター数を417万人としています。短期で仕事を変える人が多いのが特徴です。自分の将来も考え合わせながら、フリーターという働き方について考えてみましょう。